

学校感染症罹患報告書

- ※1 必ず保護者の方が黒のボールペンで記入し、登校の際に担任に提出してください。
- ※2 疾患名がわかる検査結果や薬の説明書、病院の証明書などのコピーを裏面に貼付してください。
- ※3 第1種感染症及び第2種第3種感染症の一部においては、別紙「学校感染症治癒証明書」の提出が必要です。
(下表「学校感染症と出席停止期間」参照) 医療機関によっては、発行に料金がかかる場合があります。
- ※4 出席停止期間については、主治医の指示に従ってください。

奈良学園中学校高等学校

どちらかに○をつける

中 ・ 高 年 組 番 氏名

保護者氏名

印

| | | | | | |
|-------|---|---|---|---------------------|-------|
| 診断名 | | | | | |
| 発症日 | 年 | 月 | 日 | インフルエンザの場合 解熱した日 | 年 月 日 |
| 受診日 | 年 | 月 | 日 | | |
| 欠席期間 | 年 | 月 | 日 | ～ | 年 月 日 |
| 医療機関名 | | | | | |

学校感染症と出席停止期間（学校保健安全法施行規則による）

| | 感染症の種類 | 出席停止期間の基準 |
|-----|---|--|
| 第1種 | エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、 南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、 急性灰白髄炎(ポリオ)、ジフテリア、 重症急性呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1) | 治癒するまで ※治癒証明書が必要です。 |
| 第2種 | インフルエンザ | 発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで |
| | 百日咳 | 特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質 製剤による治療が終了するまで |
| | 麻疹(はしか) | 解熱した後3日を経過するまで |
| | 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | 耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過 し、かつ全身状態が良好になるまで |
| | 風しん | 発しんが消失するまで |
| | 水痘(水ぼうそう) | すべての発しんが痂皮化するまで |
| | 咽頭結膜熱(プール熱) | 主要症状が消退した後2日を経過するまで |
| | 結核 髄膜炎菌性髄膜炎 | 症状により学校医その他の医師において感染のおそれ がないと認めるまで ※治癒証明書が必要です。 |
| 第3種 | 流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、 その他の感染症(溶連菌感染症、マイコプラズマ 感染症、感染性胃腸炎(ノロウイルス等)、その他) | 症状により学校医その他の医師において感染のおそれ がないと認めるまで |
| | コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、 腸チフス、パラチフス | 症状により学校医その他の医師において感染のおそれ がないと認めるまで ※治癒証明書が必要です。 |

***添付書類貼付欄**

〈疾患名のわかる検査結果や薬の説明書のコピー、病院の証明書、医師の説明書き（メモで可）など〉